



文字通りキーパーソンとして学会の発展にも寄与されました。

教育面では、学部において経営財務論、演習、基礎演習等を、また、大学院社会科学研究科経営学専攻において経営財務論特論、経営財務論特殊講義、経営財務論特殊研究、演習等をご担当されました。これらの授業およびゼミナールを通じて人材育成にご尽力され、ゼミナール卒業生は約500名にものほり、有為な人材を多数社会に送り出されました。

大学行政面では、経営学部長、大学院社会科学研究科経営学専攻主任、甲南大学学生相談室長、カウンセリングセンター所長、甲南大学評議員、甲南学園常任理事等の要職をご歴任なされ、本学の発展・拡充に名実ともに貢献されました。

先生は定年退職で本学を去られたわけですが、大学および大学院のあり方が改めて問われ、社会のニーズを満たすような実効性ある研究教育の場でなければならぬだけに、先生のお教えがこれからもさらに必要なときとなっています。先生の温厚で誠実なお人柄から生み出される一言一言の有難さを痛感している次第です。

私どもは、先生のご退職に際し、本学および学会へのご業績に敬意を表し、また、心からの感謝の意を込めまして、ここに本論文集をささげたいと存じます。

赤石雅弘先生のますますのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

甲南大学経営学部長

甲南大学経営学会長

内 藤 文 雄